

報道機関各位

【第2報】学校給食における異物混入事案について

1 概要

令和4年10月4日に報告した、北九州市立中学校における「学校給食における異物混入事案」について、発生後の調査により、今回混入した金属片（長さ約1センチの金属片）が、給食調理室で使用している、「ざる」の一部である可能性が高いことが確認されたため、報告するもの。

2 異物の混入経路等

(1)異物の発見場所

北九州市立志徳中学校(北九州市小倉南区企救丘4丁目4-1)

(2)混入場所

北九州市立德力小学校給食調理室(北九州市小倉南区徳力新町2丁目2-1)

(3)混入経路

「ひよこ豆のサラダ」に使用するキャベツを茹でた後、「ざる」に移しており、その際に欠損した「ざる」の一部が混入したと推測される。

なお、使用した「ざる」に目視で確認できる欠損は確認されていないが、成分分析の結果、混入していた異物と使用した「ざる」の素材が類似していたもの。

(4)原因

使用した「ざる」(使用期間17年)の持ち手部分が欠損した可能性があり(参考写真添付あり)、給食調理室における使用前後の目視確認で欠損箇所を確認することが困難であったことが、混入につながったと考えられる。

3 給食調理業務受託業者（徳力小学校）

会社名:西日本フードサービス(本社:北九州市小倉南区下城野3丁目3-2)

契約期間:令和2年3月1日から令和7年3月31日まで(5年間)

4 今後の対応

現在、全ての給食調理室において、「ざる」を含めた給食調理器具の点検を実施しており、今後、老朽化対策を含めた再発防止策を検討していく。

【問合せ先】

北九州市教育委員会学校保健課
(課長)中山、(係長)木村
TEL:093-582-2381

給食(ひよこ豆のサラダ)に混入していた金属片

■混入していた金属片



■給食調理室で使用している類似素材のざる

